

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム さくらの里

作成日: 平成 28 年 10月 7日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	自然災害に対する対応・訓練がなされていない。	台風による停電を想定して、電気を使わず食事を作る。	備蓄の食材を利用して、卓上コンロで食事を作り利用者に提供する。	1ヶ月
2	35	消防訓練で初期消火の際、消火者からの火事を知らせる声がない。	出火した場合は、それを知った者はただちに大声で知らせるようにする。	出火した場合、初期消火を担当した者は、その成否に関わらず、すぐに大声で知らせる。	直ちに
3	36	入居者に対し、一部の職員に命令的な言葉使いがたまにある。	全員がスピーチロックを念頭に置く。	不適切な言葉があった場合、気付いた職員が、その都度注意する。気付いた職員が立場上いいにくい場合、上司に報告し、上司が注意するなど、職員間で是正していく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。